

令和7年度入試以降に人文社会科学部法学科・経済学科の一般選抜（前期日程）

で課す「国語」「小論文」について

令和6年度入試までの人文社会科学部法学科と経済学科における一般選抜（前期日程）の個別学力検査等では国語と英語を課しますが、令和7年度入試からは、国語の中におかれていた小論文を独立させ、国語と英語と小論文を課すようになります。

令和6年度入試までと令和7年度入試以降の教科等の対応関係は次の通りです。

令和6年度入試まで		令和7年度入試以降	
教科等	科目名等	教科等	科目名等
国	国語総合・現代文B (古文・漢文を除く。小論文形式での出題を含む)	国	現代の国語, 言語文化, 論理国語, 文学国語 (古文・漢文を除く)
英	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	英	英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ
		その他	小論文

※これまでに各学科が国語の中で課してきた小論文形式の問題は、過去問題として公開しています。